

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成12年～	
総合計画	大項目	基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり
	小項目	施策	01 子育て支援
事務事業名		01	特別保育事業
		根拠法令・例規等	児童福祉法
		問 担当課(室)	こども課
		合 職・氏名	主幹 畑下昌代
		先 電 話	0869-64-1853
		このシート作成に要した時間	5.0 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	就学前の乳児並びに保護者
目 的 (何のために)	保護者の就労形態の多様化による子育ての不安感を緩和し、児童福祉の増進を図る
事業の意図する成果 (どのような状態にしたのか)	子育てに関する相談・援助等、家庭の育児支援を行うことにより子育ての不安等を緩和し、子どもの健やかな成長を促進する。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	延長保育事業	通常の閉園時間後、延長して保育を行なう	○
	一時保育事業	保護者の疾病、災害、看護、介護などにより緊急、一時的に保育に欠ける児童を預かる。(伊部・日生・吉永保育園) マイ保育園サポート事業：一時保育サービスを3回まで無料利用できる。(H19年11月から開始)	◎

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費		14,661	13,772	12,033
	必要人員人件費	千円	3.23人 22,434	2.64人 12,516	2.57人 15,064
	事業費計		37,095	26,288	27,097
	国県支出金		4,191	2,400	2,912
	受益者負担		3,588	2,945	3,024
	繰入金債	千円			
	その他()				
	一般財源		29,316	20,943	21,161
	受益者負担比率	%	9.7%	11.2%	11.2%
	結果指標名	単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標量	事業	1,710	1,428	1,585	
対前年比	%	-	83.5%	111.0%	
活動コスト		37,095,000	26,288,000	12,907,000	
単位当たりコスト	円	21,693	18,409	8,143	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
一時保育利用人数	目標値(A)	1600	1600	1600	2000
	実績値(B)	1710	1428	1585	到達目標値
	達成率(B/A)	106.88%	89.25%	99.06%	2000
成果指標設定の考え方・式や説明					
延利用人数					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	B
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	目的達成度	
有効性の評価	市民参画度	B

留意事項
事業の目的やその効性の値目標を定めて下さい

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明		○				
地域のニーズに沿った特別保育を実施することで、安心して子育てができるよう環境づくりの整備をしていく。						

総合評価		評価区分 <A~E>
少子化や地域社会の繋がりの希薄化・就労形態の多様化に伴い今後ますます多様な特別保育の実施ニーズの高まりが予想される。身近で地域で安心して子育てできる環境づくりは重要な課題であり、次世代行動計画に沿って地域のバランスや市民のニーズを把握しながら事業の拡充を検討する必要がある。		B

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標		○				
多様なニーズに応じた特別保育の実施により、子育てしやすい環境づくりを促進していく。						